

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	11	1	1683	天和	3	5	0	「越後國頸城郡今保村御検地水帳写」真田伊豆守内木村縫右衛門		縦帳
1490	3	1	1683	天和	3	閏5	0	「越後國頸城郡村岡村御検地水帳」真田伊豆守木村縫右衛門		縦帳
1490	271	1	1720	享保	5	12	0	「預り田地支配證文之事」中村九郎右衛門←里五十公郷大光寺村田地支配人三右衛門	田9筆と畑1枚、高4.948石の小作請負証文	一紙
1490	342	1	1720	享保	5	12	0	「一札反別證文之事」岡村組頭←里五十公郷村、證拠人百姓、嘉兵衛、他村役人	質地証文添証文	一紙
1490	443	3	1729	享保	14	2	0	「相渡申一札之事」同村三右衛門←大光寺村証拠人新兵衛、作右衛門	畑160歩の替地証文	一紙
1490	4	1	1750	寛延	3	3	5	「天和癸亥 越後國頸城郡村岡村御検地水帳」(写)	竹之内又助が写したもの	縦帳
1490	272	1	1766	明和	3	7	0	「預支配仕田地水入證文之事」	山31口、山高4.62石の小作請負証文	一紙
1490	343	1	1770	明和	7	12	0	「拾年季質物売渡申田地證文之事」大光寺村九兵衛←村岡村質入主利兵衛	畑220歩余、高2斗5升、代金1両1分の質入	一紙
1490	273	1	1772	安永	1	12	0	「田地預り支配證文之事」中村九郎左衛門←田地預り支配人又助	田37筆7412束刈、畑11枚1730歩、高84.06石の小作支配請負証文	一紙
1490	344	1	1772	安永	1	12	0	「質入田地反別證文之事」中村九郎左衛門←里五十公郷大光寺村質入主宇左衛門	宇左衛門質入の村岡村内懸持高、田33筆7,412束刈、畑8枚、 \times て84.06石の反別明細	一紙
1490	27	1	1773	安永	2	閏3	0	「越後國頸城郡里五十公郷村岡村指出明細帳」庄屋又助、彦右衛門		縦帳
1490	345	1	1774	安永	3	12	0	「拾年季質物二相渡申田地證文之事」同郷同村庄屋又助←里五十公郷大光寺村懸持高質入主利兵衛	田6筆578束刈と畑1枚、高6.644石、代金26両2分	一紙
1490	5	1	1776	安永	5	12	0	「越後國頸城郡大光寺村新田検地帳」安藤弾正少弼、松本伊豆守		縦帳
1490	347	1	1781	天明	1	12	0	「相渡申田地反別證文之事」川浦村佐助←大光寺村質入主初次郎	山24口、居屋敷1口、高1.2石の質地添証文	一紙
1490	28	1	1782	天明	2	1	0	「差上申済口證文之事」錦村訴訟方貞助代宗右衛門、他3名、扱人2名	積預り米をした百姓出奔に端を發した出入、扱人の仲裁により内済済口した旨の届出証文	一紙
1490	29	1	1782	天明	2	1	0	「差上申済口證文之事」御奉行所←訴訟人越後國頸城郡錦村百姓、相手方病氣二付代百姓	積預りの米俵が相手出奔のため、受け取れないことに端を發した出入、奉行所の仲裁で熟談内済の証文	一紙
1490	348	1	1782	天明	2	12	0	「拾年季質物相渡申田地證文之事」大光寺村又助←村岡村田地質入主吉兵衛	山1口、高1升、代金1両2分の質入	一紙
1490	349	1	1783	天明	3	4	0	「田地質入一作證文之事」中村圓助←大光寺村田地質入主又助、村岡村田地質入主清七	田5筆、3,300束刈、高40石(代金未記入)の質入、棒引あり	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	350	1	1783	天明	3	4	0	「五年季質物相渡申田地證文之事」同村又助←大光寺村杉林質入主初治郎	杉林1口、高3斗、代金30両の質入	一紙
1490	351	1	1783	天明	3	4	0	「五年季質物相渡申田地證文之事」同村千助←大光寺村杉林質入人初治郎	杉林1口、高3升、代金30両の質入	一紙
1490	30	1	1783	天明	3	10	0	「乍恐以書付■■■■川浦御役所←大光寺村庄屋退役願人、新役庄屋願人、他百姓55名	庄屋役退役と新庄屋2名の隔番制の願い出	一紙
1490	274	1	1784	天明	4	7	0	「相渡申一札之事」大光寺村又助←小作人近右衛門、源四郎	又助の今保村地内懸持地の小作請負証文、麓絵図とも	一紙
1490	275	1	1785	天明	5	6	0	「預り申田地支配證文之事」中村九右衛門←大光寺村支配人又助	田6筆763束刈、畑1枚280歩、高5.587石の小作請負証文	一紙
1490	31	1	1785	天明	5	9	0	「乍恐追訴奉願上候」	庄屋不正の訴え下書、裏面にも別件の訴えの下書、一部欠損のため詳細不明	一紙
1490	32	1	1785	天明	5	10	0	「指上申済口證文之事」川浦御役所←大光寺村百姓惣代願人、村岡村東組八人惣代相手ほか	郷蔵払米をめぐる大光寺村と村岡村東組の出入、扱人の仲裁により内済した旨の届出証文	一紙
1490	33	1	1785	天明	5	11	0	「乍恐以書付奉願上候」庄屋退役久右衛門、請役又助、百姓代清右衛門	出入内済により庄屋役を退き4人が輪番で勤めたい旨の届出、後段部欠損	一紙
1490	34	1	1785	天明	5	12	0	「乍恐以書付奉願上候」川浦御役所←庄屋退役久右衛門、他村役人、長百姓ら22名	庄屋役交替に際し今後輪番としたい旨の願い出	一紙
1490	352	1	1785	天明	5	12	0	「拾年季質物相渡申田地證文之事」同村清右衛門←田地質入主九兵衛	田413束刈、高0.438石、代金21両余の質入	一紙
1490	353	1	1785	天明	5	0	0	「拾年季質物相渡申田地證文之事」里五十公郷村岡村田地質入主常右衛門	高9.85石、代金57両の質入、後段部欠損、棒引	一紙
1490	35	1	1786	天明	6	6	0	「為取替申出入熟談内済證文之事」村岡村、大光寺村、長塚村、中嶋村←庄屋、百姓代扱人	前の庄屋の年貢未納分の取扱いをめぐる出入、内済取り替し証文	一紙
1490	354	1	1786	天明	6	12	0	「譲り渡し申田地證文之事」今保村源四郎←里五十公郷中村庄兵衛	今保村地内の懸持高6.541石、代金13両2分の沽券状	一紙
1490	355	1	1786	天明	6	12	0	「田地反別相届證文之事」今保村源四郎←里五十公郷中村田地譲り主庄兵衛	譲った田地の高反別明細の書上	一紙
1490	276	1	1787	天明	7	8	0	「相渡申水入證文之事」大光寺村青次郎←村岡村庄屋林右衛門、同徳右衛門、他村役人5名	村岡村用水溜築堤のため潰地となった青次郎持の土地を村岡村永請地とする旨の証文	一紙
1490	36	1	1788	天明	8	3	0	「乍恐以書付奉願候」川浦御役所←大光寺村・村岡村・庄屋又助他与頭百姓代	役所呼出しの組惣代の選び方につき今保郷蔵組5か村からの願い状	一紙
1490	150	1	1788	天明	8	7	0	「未御物成皆済目録」大光寺村庄屋、組頭、惣百姓←竹 三右衛門	納合米12.7037石、永19貫746文の皆済	一紙
1490	37	1	1789	寛政	1	6	0	「乍恐以書付御注進奉申上候」川浦御役所←大光寺村庄屋又助	田1町7反5畝余りの旱損の届出	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	151	1	1789	寛政	1	12	0	「西諸出銀銘々指引帳」	銘々の年貢、村入用等の納入記録	横帳
1490	243	1	1789	寛政	1	12	0	「岩井用水溜仕立諸入用割賦帳」	溜修繕の諸経費割賦帳	横帳
1490	356	1	1789	寛政	1	12	0	「拾年季質物相渡申田地証文之事」大光寺村庄屋又助←田地質入主丹次郎	田130束刈、高0.797石、代金13両2分の質入	一紙
1490	357	1	1790	寛政	2	12	0	「借用申金子之事」里五十公郷今保村源四郎←里五十公郷中村借用人用助	金75両の借用	一紙
1490	358	1	1791	寛政	3	12	0	「拾年季質物相渡申田地証文之事」庄屋又助←大光寺村田地質入主丹治郎	丹治郎質入の質地証文2点連記	一紙
1490	440	42	1791	寛政	3	12	0	「拾年季質物相渡申田地証文之事」同村庄屋又助←大光寺村田地質入主丹次郎	田60束刈、高0.13石、代金3両3分銀2匁余の質入	一紙
1490	38	1	1792	寛政	4	6	0	「乍恐以書付奉願上候」川浦御役所←大光寺村庄屋又助	三村新田の上納分年貢のうち差引き分を売り払いたい旨の願い出、下書	一紙
1490	359	1	1792	寛政	4	12	0	「拾年季質入申田地証文之事」稲原村平助←大光寺村組頭権右衛門	田100束刈と山6口、高0.448石、代金44両3分の質入	一紙
1490	277	1	1793	寛政	5	12	0	「差上申出入済口証文之事」川浦御役所←大光寺村訴訟方百姓代、組頭、庄屋3名、村岡村相手方4名	又小作入立米滞りに伴う出入、噯人を立てて熟談済口につき届出の証文	一紙
1490	362	1	1793	寛政	5	12	0	「拾年季質物二相渡申田地証文之事」今保村源四郎←中村田地質入主庄兵衛	高6.541石、代金25両の質入	一紙
1490	360	1	1793	寛政	5	0	0	「為取替申証文之事」村岡村質入主長左衛門他、村役人、扱人ら8名	二重の田地質入をめぐる出入、扱人、村役人らの仲介で証文を取り直し、相対済口とし取り替した証文の控	一紙
1490	361	1	1793	寛政	5	0	0	「為取替申証文之事」村岡村質入主長左衛門、他証拠人村役人ら5名、大光寺村庄や又助、扱人2名	二重質入に端を発する出入につき、扱人を立て双方和解の上取替証文	一紙
1490	363	1	1794	寛政	6	2	0	「拾年季質物二相渡申田地証文之事」今保村源四郎←稲原村(田地質入)平助	田63筆493束刈、畑3枚519歩、高6.541石、代金25両の質入	一紙
1490	364	1	1794	寛政	6	3	0	「拾年季質物二相渡申反別書添証文之事」今保村源四郎←今保村懸持高質入主中村庄兵衛	今保村内の懸持地112石余りを又質とした質地取引の明細添証文	一紙
1490	365	1	1794	寛政	6	5	0	「六年季質物に相渡申田地証文之事」今保村源四郎←大光寺村田地質入扱立木売主権右衛門	畑1枚72歩、高5合、代金1両2分の質入	一紙
1490	6	1	1794	寛政	6	9	0	「御検地水帳寄之写シ」山中太郎右衛門様川浦御役所←大光寺村村三役	天和三年、安永九年の検地帳写の届出の写	縦帳
1490	39	1	1795	寛政	7	12	0	「乍恐以書付奉願上候」川浦御役所←村岡村庄屋重右衛門、他6名	皆損同様につき種子糶借の願い出	一紙
1490	40	1	1796	寛政	8	5	0	「送り一札之事」稲田町黒崎新兵衛←大光寺村庄屋又助	婚姻のための送り状	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	366	1	1796	寛政	8	0	0	「五年季質物相渡申田地證文之事」森田村甚左衛門←大光寺村質入主庄屋又助	田5筆410束刈、高8斗、代金30両の質入	一紙
1490	42	1	1797	寛政	9	4	0	「相渡申永請地證文之事」村岡村村役人中←今保村百姓代武右衛門、他村役人4名	今保、村岡の両村立会地に今保村が新溜築造のため立会地を今保村の永請地とする旨の一札	一紙
1490	41	1	1797	寛政	9	12	0	「巳年千石諸小懸り割賦指引元帳」村岡村庄屋又助	村入用の割賦帳	横帳
1490	367	1	1797	寛政	9	12	0	「拾年季質物相渡申田地證文之事」稲田町宗兵衛←里五拾公郷渦嶋村田地質入主彦兵衛	田2筆160束刈、畑1枚100歩、高2石、代金10両の質入	一紙
1490	43	1	1798	寛政	10	3	0	「差上申一札之事」山中大郎右衛門御手代下山多七郎←清右衛門	「酒造稼改」の届出、今後新桶を作り使用する際は、新たに届け出る旨の一札	一紙
1490	44	1	1799	寛政	11	6	0	「出入内済一札之事」村岡村訴訟人長左衛門、他4名	他の者の所持地質入をめぐる出入につき内済した旨の証文	一紙
1490	45	1	1800	寛政	12	2	0	「乍恐以書付奉願上候」岡郷蔵御役所←庄屋庄左衛門、他村役人3名	山崩砂入地の定免の願い出、下書	一紙
1490	152	1	1800	寛政	12	2	0	「乍恐以書付奉願上候」岩佐郷蔵様御役所←村岡村、大光寺村、今保村、庄屋、組頭、百姓代ら13名	3年季の定免が年季明となるが悪作続きのためさらに10年間定免を延長してもらいたい旨の願い出	一紙
1490	278	1	1800	寛政	12	4	0	「小作水入證文之事」小作人今保村源四郎	87坪余、29束刈の田の小作請負、亀絵図付	一紙
1490	279	1	1801	享和	1	3	0	「屋敷地水入證文之事」小作人源四郎、近右衛門、證拠人市右衛門	後段部欠損	一紙
1490	280	1	1802	享和	2	8	0	「相渡申水入畑證文之事」井ノ口村午右衛門←村岡村庄屋又助、他3名	懸持地畑1枚を村岡村で永請地とする旨の取極証文	一紙
1490	368	1	1802	享和	2	12	0	「五年季質物相渡申田地證文之事」大月村三右衛門←大光寺村田地質入主庄屋又助	高30石、代金238両2分の質入	一紙
1490	46	1	1803	享和	3	6	0	「相極申一札之事」三村新田庄屋四郎右衛門、他大光寺村、今保、今保新田、村岡村庄屋	今保郷蔵組、村岡郷蔵組の年貢納入について両組内での取極	一紙
1490	48	1	1804	文化	1	5	0	「村差出明細帳」岩佐郷蔵様川浦御役所←村岡村庄屋亀右衛門、他村役人5名		縦帳
1490	153	1	1804	文化	1	11	0	「子御年貢米銘々差引庭帳」村岡郷蔵組		横帳
1490	49	1	1804	文化	1	12	0	「為取替申出入済口證文之事」川浦御役所←訴訟方大光寺村百姓、相手方村岡村庄屋、他2名	持山のうち土地が入り交った場所の新開田地の年貢高をめぐる出入訴訟につき、扱人仲裁により内済の取替注文	一紙
1490	154	1	1804	文化	1	12	0	「子御年貢米金目録元帳」	年貢割賦のための基本台帳	横帳
1490	155	1	1804	文化	1	12	0	「子皆済下千石小懸り割賦元帳」村岡村、大光寺村庄屋又助	五人組ごとの年貢割付帳	横帳

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	244	1	1804	文化	1	12	0	「四ヶ村堰所人足諸入用割賦差引帳」水組九ヶ村		横帳
1490	281	1	1804	文化	1	12	0	「子小作御年貢米差引勘定帳」		横帳
1490	47	1	1804	文化	1	0	0	「村差出明細帳」越後國頸城郡村岡村		縦帳
1490	156	1	1805	文化	2	2	0	「損地并起返り高取米免増等書抜帳」村岡村	宝暦年間からの損地高、起返し増等の書上	横帳
1490	157	1	1805	文化	2	2	0	「損地并起返り高取米免増等書抜帳」越後國頸城郡村岡村	宝暦年間からの損地及び起返し地の年貢増徴等の記録書上	横帳
1490	158	1	1805	文化	2	2	0	「損地并起返り高取米免増等書抜帳 但古高田并新高田畑分」越後國頸城郡大光寺村	寛政6年以降の損地等の免割付の書抜控	横帳
1490	159	1	1805	文化	2	閏8	6	「前々損地御改二付庄屋雑用帳」大光寺村	損地改のための人足代、肴代等の諸入用費の覚と払沢、坪山、法定寺等各村々への割賦記録	横帳
1490	224	1	1805	文化	2	11	0	「本田定免丑 ⁵ 巳 ³ 迄五ヶ年季寅高入新田寅 ⁵ 辰 ³ 迄三ヶ年季大光寺村御免割帳」	百姓ごとの年貢割付元帳	横帳
1490	160	1	1805	文化	2	12	0	「丑御年貢米指引庭帳」大光寺村清右衛門		横帳
1490	161	1	1805	文化	2	12	0	「丑御年貢金差引帳」	小前ごとの年貢収納高書上	横帳
1490	245	1	1805	文化	2	12	0	「四ヶ村堰所人足諸入用割賦指引帳」水組九ヶ村	水吉、宮口ら四ヶ村用水組各村々割賦帳	横帳
1490	246	1	1805	文化	2	12	0	「丑十一月■送り溜諸入用人足賃割小懸り割元」	用水溜の諸入用金割賦帳	横帳
1490	369	1	1805	文化	2	12	0	「拾年季質物二相渡申田地證文之事」同村庄屋又助←大光寺村田地質入主弥右衛門	山1口、高2升、代金2両の質入	一紙
1490	444	11	1805	文化	2	12	0	「拾年季質物二相渡申田地證文之事」同村庄屋又助←大光寺村田地質入主弥左衛門	山1口、高2升、代金2両の質入	一紙
1490	50	1	1805	文化	2	0	0	「百姓貯御困夫喰糶取立帳」	百姓ごとの夫喰米用の糶文化2～8年までの徴収記録	横帳
1490	53	1	1806	文化	3	2	0	「分杭浄(ママ)論之事」村岡村百姓他2名←村岡村庄屋、今保村庄屋、他村三役、長百姓ら9名	溜池堤による漬地の境界争いの内済までの経緯書上	一紙
1490	248	1	1806	文化	3	3	0	「為取替申書付之事」今保村村三役、村岡村村三役ら10名	溜堤脇の畑が水つきとなったため入会地とする旨の取替し証文	一紙
1490	52	1	1806	文化	3	8	2	「前々損地御改二付庄屋雑用帳」大光寺村	損地改の役人への接待経費出納簿	横帳

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	162	1	1806	文化	3	11	0	「本田丑方巳迄五ヶ年 寅高入新田寅方辰迄三ヶ年 大光寺村御取箇免割」	銘々ごとの年貢割付帳	横帳
1490	282	1	1806	文化	3	11	0	「相極申一札之事」六左衛門、源四郎←地主主人七郎 左衛門	小作人が欠落して荒地となった畑を請け負う小作人を別人に 替える旨の一札	一紙
1490	163	1	1806	文化	3	12	0	「寅さし金 役事王リ 小懸り 溜王リ 割元帳」	銘々への諸入用割賦帳	横帳
1490	164	1	1806	文化	3	12	0	「寅御年貢米金目録元帳」大光寺村、村岡村	百姓ごとの年貢諸役割付帳	横帳
1490	247	1	1806	文化	3	12	0	「寅未沢御普請諸入用割賦元帳」村岡村		横帳
1490	51	1	1806	文化	3	0	0	「丑年村小入用書上帳」川浦御役所←大光寺村庄屋 又助、他村役人、百姓ら22名	用水普請、庄屋給、神社祭礼等の諸経費の届出	横帳
1490	54	1	1807	文化	4	3	0	「寅年村小入用書上帳」岩佐郷蔵様川浦御役所←大 光寺村庄屋他村役人、惣百姓21名	村入用の届出	横帳
1490	249	1	1807	文化	4	3	0	「乍恐以書付奉願上候」御勘定関和太夫←村岡村庄 屋又助、同庄右衛門	公儀経費での用水提普請の仰付書を火災で焼失してしまっ たため、再度公儀普請の願い出	一紙
1490	440	33	1807	文化	4	3	0	「乍恐以書附奉願上候」御勘定関和太夫御用人衆中 ←村岡村百姓惣代政右衛門、他村役人ら8名	埋樋、堤が大雨により急破したため至急検分と普請の願い出 案文	一紙
1490	251	2	1807	文化	4	5	25	「乍恐以書付御届奉申上候」越後国頸城郡村岡村庄 屋周左衛門、大光寺村又助	用水溜普請について願い出た先般の訴えが筋違いだった旨の 届出	一紙
1490	55	1	1807	文化	4	5	27	「乍恐以書付奉願上候」御奉行所←村岡村庄屋園右 衛門、大光寺村庄屋又助	溜井堤が大破したため早急の普請修復の願い出	一紙
1490	165	1	1807	文化	4	11	0	「卯御年貢米金目録元帳」大光寺村、村岡村	百姓ごとの年貢、諸役等の納入記録書上	横帳
1490	250	1	1807	文化	4	0	0	「卯溜普請地代米諸入用割賦差引帳」庄屋又助		横帳
1490	166	1	1808	文化	5	7	0	「辰夏諸出銀割賦指引帳」村岡郷蔵組	用水普請、余荷金等各組ごとの割賦額書上	横帳
1490	167	1	1808	文化	5	11	0	「辰御年貢米金目録元帳」大光寺村、村岡村	百姓ごとの年貢納入記録	横帳
1490	168	1	1808	文化	5	12	0	「卯皆済下辰千石小懸り割賦元帳」	百姓ごとの年貢、諸役等皆済記録	横帳
1490	169	1	1808	文化	5	12	0	「辰御年貢金差引帳」大光寺、村岡村	村人銘々ごとの年貢納入記録	横帳
1490	252	1	1808	文化	5	12	0	「四ヶ村堰所人足諸入用割賦差引帳」水下九ヶ村		横帳

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	57	1	1809	文化	6	6	0	「乍恐以書付御届奉申上候」川浦御役所←大光寺村 紋次郎親吉蔵親、他五人組、村役人ら5名	大光寺村紋次郎と吉蔵が家出、行方知れずにつき届出の下書	一紙
1490	56	1	1809	文化	6	11	0	「巳暮諸出銀割賦差引帳」村岡郷蔵組	年貢、用水、村入用等の割賦帳	横帳
1490	170	1	1809	文化	6	12	0	「辰皆済下巳千石割小懸り割賦差引帳」	五人組ごとの年貢割付帳	横帳
1490	171	1	1809	文化	6	12	0	「巳御年貢銘々差引庭帳」大光寺村、村岡村		横帳
1490	370	1	1809	文化	6	12	0	「拾年季質物二相渡申田地證文之事」神田村仙八←里 五十公郷今保村質入主庄左衛門	田20束刈、高3升、代金2両1歩の質入	一紙
1490	59	1	1810	文化	7	3	0	「巳 村小入用書上帳」越後国頸城郡←大光寺村	村入用費の決算、券末に総百姓の署名押印あり	横帳
1490	172	1	1810	文化	7	3	0	「秣場切起小前書上帳」大光寺村	村入会地を勝手に切り起こす百姓が多いため年貢諸役を掛けるための反別取調書上	横帳
1490	58	1	1810	文化	7	10	0	「乍恐以書付御届奉申上候」大岡源右衛門様御役所 ←長岡村庄屋庄五郎、他8か村庄屋	組合会所の件につき、仰せ付け承知の上、口上書での届出	一紙
1490	60	1	1810	文化	7	12	0	「秣場見取一件雑用割賦帳」大光寺村	入会地に関わる出入諸経費割賦帳	横帳
1490	61	1	1810	文化	7	12	0	「乍恐以書附奉願上候」大岡源右衛門様御役所←越 後国頸城郡大光寺村役人惣代庄屋、百姓代	入会地草刈場の見分の願い出	一紙
1490	174	1	1810	文化	7	12	0	「本田午方子迄七ヶ年定免寅高入新田辰方午迄三ヶ 年定免」大光寺村	百姓銘々の年貢割賦高書上	横帳
1490	175	1	1810	文化	7	12	0	「巳皆済下午千石諸小掛割賦指引元帳」大光寺村庄 屋又助	百姓ごとの年貢納入記録	横帳
1490	253	1	1810	文化	7	12	0	「午溜敷普請諸入用割賦差引帳」大光寺村		横帳
1490	371	1	1810	文化	7	12	0	「拾年季質物二相渡申田地證文之事」大光寺村清右衛 門←今保村田地質入主源四郎	田3筆440束刈、畑3枚519歩、高6.547石、代金20両2分余の質入	一紙
1490	173	1	1810	文化	7	0	0	「文化七年本年本田午方子迄七ヶ年定免文化八年寅高 入新田未方亥迄三ヶ年定免」	銘々への年貢割賦帳	横帳
1490	63	1	1811	文化	8	1	0	「金銀指引帳」大光寺村竹内又助	村入用徴収記録	横帳
1490	67	1	1811	文化	8	3	9	「乍恐以書付御注進奉申上候」川浦御役所←大光寺 村吉蔵親類百姓左衛門、他村役人ら4名	百姓吉蔵の家出につき、注進の案文	一紙
1490	67	2	1811	文化	8	4	11	「乍恐以書付御届奉申上候」川浦御役所←大光寺村 吉蔵親類左衛門、他村役人ら3名	吉蔵行方不明の届後、申付の通り30日探したが、見つからな かった旨の届出	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	176	1	1811	文化	8	4	0	「未年御年貢米金御上納差引帳」	五人組ごとの年貢割付帳	横帳
1490	64	1	1811	文化	8	6	2	(行方不知の届出口上書)		一紙
1490	177	1	1811	文化	8	12	0	「未御年貢米銘々■」		横帳
1490	178	1	1811	文化	8	12	0	「午皆済分未千石割小懸り割賦指引帳」	百姓ごとの年貢納入その他差引きの記録書上	横帳
1490	373	1	1811	文化	8	12	0	(質地取引2件記載の証文)同村庄屋又助	高5斗の駒次郎拾年季質地、高8升の松右衛門拾年季質地	一紙
1490	62	1	1811	文化	8	0	0	「未諸出銀割賦差引帳」	村岡郷蔵組各村々の郡中割等の割賦帳	横帳
1490	66	1	1811	文化	8	0	0	「廿分一御囲置居私渡御下穀貯夫喰年々出穀書上帳分」村岡郷蔵組	夫喰米、囲米の銘々渡しの記録	横帳
1490	451	1	1812	文化	9	1	0	「萬日記附込帳」大光寺村竹之内又助	金銭出納簿、村役人としての実務記録等	横帳
1490	68	1	1812	文化	9	3	0	「未村小入用書上帳」川浦御役所←大光寺村庄屋又助、他村三役、惣百姓21名	村入用の届出	半横
1490	69	1	1812	文化	9	12	0	「為取替申一札之事」川浦村助十郎←今保村替主庄左衛門	質取地と百分持地の替地のため取替証文	一紙
1490	179	1	1812	文化	9	12	0	「申御年貢金指引帳」		横帳
1490	180	1	1812	文化	9	12	0	「未皆済下申千石小懸り割賦指引帳」	百姓ごとの年貢納入記録	横帳
1490	254	1	1812	文化	9	12	0	「未沢岩外溜普請諸入用割賦指引帳」村岡村	溜池普請の諸入用費銘々割賦と納入記録	横帳
1490	374	1	1812	文化	9	12	0	「拾年季質物二相渡申田地證文之事」同村庄屋五助←田地質入主川浦村助十郎	田5筆784束刈、畑2枚270歩、高10石、代金44両の質入	一紙
1490	375	1	1812	文化	9	12	0	「拾年季質物二相渡申田地證文之事」八幡新田富六←川浦村田地質入主助十郎	田5筆と畑2枚、高10.85石、代金64両の質入	一紙
1490	376	1	1812	文化	9	12	0	「拾年季質物相渡申田地證文之事」助右衛門←田地質入主庄屋又助	田2筆385束刈、高4.2石、代金25両の質入	一紙
1490	70	1	1813	文化	10	1	0	「申年村小入用帳」越後國頸城郡大光寺村		横帳
1490	283	1	1813	文化	10	2	0	「酉小作入立帳」大光寺村又助	又助懸持地の小作人、小作入立米一覧	横帳

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	284	1	1813	文化	10	3	0	(小作請負証文)同村源左衛門←今保村小作人庄左衛門	田畑合せて11筆の小作請	一紙
1490	285	1	1813	文化	10	11	0	「田地預支配水入証文之事」神田村兵右衛門←田地預り主庄左衛門	田7筆450束仮、畑5枚540歩、高5.735石の小作支配請負証文	一紙
1490	71	1	1813	文化	10	12	0	「酉暮諸出銀割賦差引帳」	五人組ごとの年貢諸入用の割賦	横帳
1490	181	1	1813	文化	10	12	0	「酉御年貢金銘々指引帳」	百姓ごとの年貢納入記録	横帳
1490	182	1	1813	文化	10	12	0	「酉御年貢米金目録元」	百姓ごとの年貢割付帳	横帳
1490	183	1	1813	文化	10	12	0	「申皆済下西千石小懸り割賦指引帳」	百姓ごとの年貢割付帳	横帳
1490	372	1	1813	文化	10	12	0	「拾年季質物二相渡申田地証文之事」同村庄屋又助←大光寺村田地質入主初次郎	田23束刈、畑1943歩余、高2斗、代金20両2分2朱の質入	一紙
1490	377	1	1813	文化	10	12	0	「拾年季質物二相渡申田地証文之事」同村庄屋又助←大光寺村質入主初次郎	田23束刈、畑1543歩、高2斗、代金25両の質入、後段部「継添証文之事」追記、神明社除地と重なり替地差し出し	一紙
1490	378	1	1813	文化	10	12	0	「拾年季質物二相渡申田地証文之事」庄屋又助←大光寺村田地質入主初治郎	田23束刈、畑1943歩、高2斗、代金22両の質入	一紙
1490	72	1	1814	文化	11	3	0	「酉年村小入用書上帳」川浦御役所←大光寺村庄屋又助、他21名	村入用の届	横帳
1490	184	1	1814	文化	11	8	0	「田見取内見帳」御役所←大光寺村村方三役	検見取高の届出	横帳
1490	185	1	1814	文化	11	11	0	「酉御年貢金御皆済差引千石小懸割賦差引帳」	百姓ごとの年貢、諸懸等の納入明細書上	横帳
1490	73	1	1814	文化	11	12	0	「秣場苜取一件雑用割返シ差引帳」大光寺村	他の一冊と合冊、内容の詳細不明	横帳
1490	186	1	1814	文化	11	12	0	「酉御年貢米所々預り米預ケ米差引帳」	百姓ごとの年貢納入記録	横帳
1490	187	1	1814	文化	11	12	0	「戌御年貢米金目録元帳」	百姓ごとの年貢納入記録	横帳
1490	255	1	1814	文化	11	12	0	「戌両川溜諸出銀差引帳」	溜普請の人足賃、諸入用等書上	横帳
1490	188	1	1815	文化	12	1	0	「金銀指引帳」大光寺村竹内又助	年貢納入の書付か	横帳
1490	74	1	1815	文化	12	3	0	「乍恐以書付御注進奉申上候」川浦御役所←新兵衛代百姓宗八、他組合、村役人ら4名	大光寺村の栄次郎一家が家出したことについて、川浦御役所へ注進	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	75	1	1815	文化	12	3	0	「乍恐以書付御注進奉申上候」御役所←大光寺百姓 洋蔵、他組合、村役人ら4名	父と祖父の仲たがいにより、父家族が家出、行方不知の届出	一紙
1490	379	1	1815	文化	12	9	0	「譲り渡申田地書付之事」清左衛門分家人幸吉←大光 寺村親清左衛門、稲原村親類助三郎、庄屋又助	悴幸吉が病身のため、本家を継がせず一代限りの分家として 家を建てさせ、田畑芝山17石余を譲る旨の書付	一紙
1490	189	1	1815	文化	12	11	0	「亥御年貢米金目録元帳」大光寺村、村岡村	年貢割賦のための基本台帳	横帳
1490	190	1	1815	文化	12	12	0	「午御年貢米金目録元帳」大光寺村、村岡村	百姓ごとの年貢諸役等の明細書上	横帳
1490	256	1	1815	文化	12	12	0	「両所溜人足諸入用割賦差引帳」	両所溜の人足出し、諸費負担の割賦帳	横帳
1490	76	1	1815	文化	12	0	0	「戌年村小入用帳」越後國頸城郡大光寺村	村入用日録	横帳
1490	197	1	1816	文化	13	4	0	「見取場内見帳」大光寺村	検見のための下調べ結果書上	横帳
1490	198	1	1816	文化	13	6	0	(年貢庭帳か)	表紙を含め数頁欠損	横帳
1490	196	1	1816	文化	13	10	0	「寅高入新田免割子辰迄五ヶ年季」大光寺村	新田年貢小前割賦帳	横帳
1490	199	1	1816	文化	13	12	0	「子御年貢金銘々指引帳」	百姓銘々の年貢米納入記録	横帳
1490	200	1	1816	文化	13	12	0	「亥皆済下諸出銀割賦指引帳」	百姓ごとの年貢納入記録	横帳
1490	201	1	1816	文化	13	12	0	「子御年貢米金目録元帳」	百姓ごとの年貢割付帳	横帳
1490	65	1	1817	文化	14	8	0	「乍恐以書付奉願上候」川浦御役所←大光寺村庄屋 又助、村岡村庄屋庄右衛門	郷蔵米売り払いをめぐり、引受人が代金を支払わない直江津 商人らを訴え出る訴状下書き	一紙
1490	191	1	1817	文化	14	8	0	「田見取場内見合毛附書上帳」大光寺村	検見取の収量高予想書上	横帳
1490	77	1	1817	文化	14	12	0	(代官所取調べに対する口上)村岡村庄屋又助、他9 名	米盗賊の横行につき被害にあった村々、百姓らの代官所吟味 に対する口上、前段部、後段部欠損	一紙
1490	78	1	1817	文化	14	12	0	「丑夏雨乞割賦帳」大光寺村	雨乞諸経費銀175匁余の今保新田、三村新田、村岡村、大光 寺村、今保村、田嶋村への割賦	横帳
1490	79	1	1817	文化	14	12	0	「寅高入新田免割子辰迄五ヶ年季」大光寺村	寅高入新田分の小前ごとの年貢割賦書上	横帳
1490	80	1	1817	文化	14	12	0	「溜上江小懸 役高割刺米返 割賦帳」大光寺邑	小前ごとの上江用水割賦書上	横帳

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	192	1	1817	文化	14	12	0	「丑御年貢金銘々指引帳」大光寺村		横帳
1490	193	1	1817	文化	14	12	0	「申 丑 込六ヶ年見取割賦帳」大光寺村	検見に係る人足、諸経費等の割賦帳	横帳
1490	194	1	1817	文化	14	12	0	「丑 戌 込拾ヶ年定免割賦帳」村岡村又助	銘々への年貢割賦帳	横帳
1490	195	1	1817	文化	14	12	0	「丑 戌 込拾ヶ年定免割賦帳」大光寺村又助	銘々への年貢割賦帳	横帳
1490	257	1	1817	文化	14	12	0	「丑両所溜上江人足諸入用割賦差引帳」村岡村		横帳
1490	380	1	1818	文化	15	1	0	「金銀指別勘定帳」大光寺村竹内又助	金銭貸付記録書上	横帳
1490	81	1	1818	文化	15	0	0	「相極申一札之事」村中←重助、作右衛門、又助、重右衛門、清左衛門、弥右衛門	大光寺村、村岡村の庄屋、組頭、百姓代役は重助ら6人のうちから1年交代のくじ引きで決める旨の約定一札	一紙
1490	82	1	1818	文政	1	9	16	「乍恐以書付奉願上候」川浦村御役所←大光寺村庄屋重助、組頭作右衛門、百姓代清左衛門	当村早稲はすでに刈取りが遅いくらいのため検見は他村と兼ね合わせてほしい旨の願い出	一紙
1490	381	1	1818	文政	1	11	0	「譲り渡シ證文之事」同村源十郎←今保村質入主六郎右衛門	竹林1か所、代金2分の沽券状	一紙
1490	83	1	1819	文政	2	閏4	0	「為取替申出入仮濟御證文之事」訴訟方高田稲田鍛治町安兵衛、相手方大光寺村藤左衛門、他立入人2名	小作をめぐる出入が全くの勘違いから発したものであり、熟談の上、仮に内済した旨の取替証文	一紙
1490	286	1	1819	文政	2	閏4	0	「差上申出入熟談済口證文之事」御評定所←稲田鍛治町家持常八煩二付代訴訟人召仕安兵衛、相手2名	懸持地の小作請をめぐる出入につき噁人を入れて熟談済口証文	一紙
1490	452	1	1819	文政	2	閏4	0	「為取替申一札之事」稲田鍛治町常八煩二付代安兵衛、池船村作左衛門ら9名	大光寺地内懸持地と定入山の境を明確にしたため、双方関係者の取替証文	一紙
1490	258	1	1819	文政	2	0	0	「相渡申永請水入證文之事」又助←村岡村庄屋嘉兵衛ら村役人9名	用水地として潰地となった又助所持地を永請地とし、入立米3合5勺を納める旨の証文	一紙
1490	84	1	1820	文政	3	2	20	「乍恐以書附奉申上候」川浦御役所←越後國頸城大光寺村百姓代清左衛門、組頭作右衛門、庄屋重助	がけ崩れにより用水田地に欠損があったため早急に見分してほしい旨の願い出	一紙
1490	382	1	1820	文政	3	3	0	「相渡申賣木證文之事」今保村源十郎←高田鍛治町柱常八	杉林2か所、杉187本、代金18両での売渡	一紙
1490	202	1	1821	文政	4	1	0	「乍恐以書附奉願上候」御預り御役所←大光寺村、村岡村村役人7名	5年間の定免だった新田を新たに増米してさらに5年間の定免とする達につき、増米御容赦の願い出	一紙
1490	85	1	1822	文政	5	1	0	「覚」今保村源十郎←法花寺村六右衛門	立替金10両のうち5両の請取	一紙
1490	287	1	1822	文政	5	10	0	「差配小作水入證文之事」三村新田六右衛門←今保村差配人庄左衛門	田16筆1770束刈、畑20枚2189歩の小作支配請負	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	87	1	1822	文政	5	11	0	「為取替申庄屋中間證文之事」庄や中間源十郎、助左衛門、長次郎、勘左衛門	4人で輪番庄屋を勤めるにあたり、申し送り等の取極め証文	一紙
1490	288	1	1822	文政	5	11	0	「預り支配水入證文之事」三村新田六右衛門←今保村支配小作人源十郎	田3筆60束刈、畑5枚600歩、 \times て高1石、入立米1.32石の小作支配請負	一紙
1490	289	1	1822	文政	5	11	0	「田地支配證文之事」何村←何村支配人たれ	小作請負証文雛形	一紙
1490	290	1	1822	文政	5	11	0	「田地支配證文之事」神田村専八←今保村支配人小作源十郎	今保村地内懸持地田3筆274束刈、畑4枚300歩の小作支配請負	一紙
1490	88	1	1823	文政	6	1	0	(小作水入證文)同村源十郎←今保村小作人七左衛門	前段部欠損	一紙
1490	89	1	1823	文政	6	2	0	「乍恐以書附奉願上候」高田御預所御役所←大光寺村庄屋清左衛門、組頭重助、百姓代又助	寅高入新田の定免願	一紙
1490	291	1	1824	文政	7	4	0	「小作水入證文之事」同村庄左衛門←今保村小作人庄右衛門	田5筆396束刈、畑5枚520歩の小作請負	一紙
1490	292	1	1824	文政	7	4	0	「為取替申出入熟談證文之事」今保村庄左衛門代源十郎、他3名	小作米滞りによる出入につき親類一同の詫入と熟談により内済し、今後も出入を起こさない旨の証文	一紙
1490	90	1	1824	文政	7	7	0	「乍恐以書付御届奉申上候」御預所御役所←大光寺湧風呂呂企人作右衛門、他3名	出湯があったため、湧風呂として営業したい旨の届出案文	一紙
1490	203	1	1824	文政	7	11	0	「申御年貢米金指引帳」大光寺村、村岡村	五人組ごとの年貢等上納明細帳	半横
1490	91	1	1825	文政	8	2	0	(人別送り状)上福田組藤塚村庄屋市右衛門←大光寺村 親 多助、庄や又助	婚礼による送り状	一紙
1490	293	1	1825	文政	8	2	0	「一作水入證文之事」同村源十郎←今保村小作人七左衛門	田7筆と畑5枚の請作証文	一紙
1490	383	1	1825	文政	8	12	0	「拾年季質物相渡申田地證文之事」井ノ口村伊左衛門←今保村田地質入主久左衛門	田1筆48束刈、畑1枚50歩、高2斗、代金3両の質入	一紙
1490	92	1	1827	文政	10	4	0	「送り状一札之事」名主村田角左衛門←大光寺村 親 甚蔵、庄屋又助	婚姻による人別送り状	一紙
1490	93	1	1828	文政	11	3	0	「乍恐以書附奉願上候」高田御預所御役所←今保村庄や願人、組頭願人、百姓代願人、他百姓ら14名	庄屋、組頭退役により、新村方三役の届出	一紙
1490	94	1	1828	文政	11	0	0	「送り一札之事」飯田村庄屋←大光寺村庄屋清左衛門	送り状雛形	一紙
1490	95	1	1829	文政	12	11	0	「乍恐以書付奉願上候」高田預所御役所←今保新田庄や、今保村百姓代、他村役人3名、惣代役願人	組合惣代役の交代につき届出	一紙
1490	384	1	1829	文政	12	12	0	「譲渡申永請山證文之事」大光寺村又助←今保村譲人直次郎、証拠人2名	永請山の山畑830歩と杉立木3斗5升分を代金2両1分での沽券状	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	96	1	1830	文政	13	閏3	0	「乍恐以書附御届ケ奉申上候」高田御預所御役所←今保村彦三郎親哉七、他村役人ら4名	悴の家出行方知れずにつき届出	一紙
1490	97	1	1831	天保	2	6	0	「乍恐以書附御訴訟奉申上候」高田御預所御役所←大光寺村七郎兵衛病氣二付代同人母ちせ	名請した土地を庄屋弥右衛門が勝手に普請した理不尽な振舞につき訴え	一紙
1490	385	1	1831	天保	2	12	0	「借用申金子之事」井ノ口村猪之丞←今保村借用人久左衛門	金1分の借用	一紙
1490	386	1	1832	天保	3	7	0	「七年季田地引当證文之事」神田村専八←今保村田地質入主七左衛門	田2筆160束刈と畑2枚300歩、高2石、代金10両の質入	一紙
1490	387	1	1832	天保	3	12	0	「引当證文之事」中村九郎右衛門、稲原村平助←大光寺村借入主九兵衛	田200束刈、高5斗を引当に金16両の借用、棒引あり	一紙
1490	98	1	1833	天保	4	2	0	「乍恐以書附御慈悲奉願上候」川浦御役所←大月村惣左衛門	養子と実子の相続をめぐる出入につき、召出と取調べの願い出	一紙
1490	259	1	1833	天保	4	5	0	「乍恐以書付御歎訴奉申上候」御預所御役所←戸野目村新五左衛門煩代親類市右衛門	勝手に用水江筋を替え懸持地が潰れた旨の訴え	一紙
1490	99	1	1833	天保	4	8	0	「乍恐以書附奉願上候」高田御預所御役所←村岡村庄屋清右衛門、他村役人9名	悪作につき破免再検見の願い出	一紙
1490	100	1	1833	天保	4	11	0	「乍恐以書附奉歎願候」御奉行所←三田村新田庄屋源左衛門、他14か村庄屋、百姓ら16名	何年もの悪作続きのため3分の1は金納とし、残りの3分の2は10年賦として納めたい旨の歎願書	一紙
1490	101	1	1833	天保	4	11	0	「乍恐以書附奉願上候」高田御役所←庄屋又助ら村方三役	悪作につき夫喰米として貯穀の粃を拝借したい旨の願い出	一紙
1490	103	1	1833	天保	4	12	0	「乍恐以書付奉願上候」	百姓作右衛門が出奔し、行方知れずにつき届出	一紙
1490	86	1	1834	天保	5	3	0	「相渡申一札之事」庄屋又助←不足人常吉	年貢米不足分を6月までに納める旨の一札	一紙
1490	104	1	1834	天保	5	3	0	「乍恐以書附奉願上候」川浦村御役所←大月村願人百姓惣左衛門、今保村親類差添人源十郎	先祖が譲受けた土地をめぐる出入につき、本家の悴を訴え	一紙
1490	388	1	1834	天保	5	3	0	「引當テ證文之事」庄屋又助←引當テ主次郎右衛門	田1筆35束刈を引当に3両の借用	一紙
1490	389	1	1834	天保	5	5	0	「拾年季質物二相渡申田地證文之事」井ノ口村猪之丞←今保村田地質入主久三郎	田40束刈と畑1枚、高2斗、代金3両2分の質入	一紙
1490	390	1	1834	天保	5	10	0	「拾年季質物相渡申田地證文之事」大光寺村清左衛門←今保村田地質入人主久三郎	田2筆35束刈、畑1枚50歩、高1斗、代金5両の質入	一紙
1490	391	1	1834	天保	5	12	0	「借用申金子證文之事」同国岡田村源助←越後国大光寺村借主六兵衛、又助	出府後に持金が不足し金4両2分を借用し帰国後返済する旨の証文	一紙
1490	105	1	1835	天保	6	4	0	「相渡申一札之事」同村七左衛門←今保村小作人七郎左衛門	小作人が小作している畑200歩を田成として新開したい旨の願い出	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	7	1	1836	天保	7	4	0	「越後國頸城郡大光寺村御検地水帳」真田伊豆守内木村縫右衛門	天和検地帳の天保7年の写	竖帳
1490	106	1	1836	天保	7	9	0	「乍恐以書付奉願上候」高田預所御役所←村岡村庄屋徳右衛門、他12か村村役人ら16名	悪作につき、夫喰米拝借の願い出	一紙
1490	392	1	1836	天保	7	12	0	「拾年季田地質物二相渡申證文之事」同村庄屋源十郎←今保村田地質入主久左衛門後家	田1筆18束刈、高3升、代金2両1歩の質入	一紙
1490	107	1	1837	天保	8	5	0	「譲り渡申永小作地證文之事」同村庄屋源十郎←今保村小作譲り人菊治郎	金策のため永小作権を代金2両で譲渡した証文	一紙
1490	395	1	1837	天保	8	6	0	「譲渡シ後高證文之事」当村庄屋源十郎←今保村後高譲り人大部左衛門	役高13石、代金5両の沽券状	一紙
1490	394	1	1837	天保	8	7	0	「譲渡申證文之事」大光寺村又助←村岡村譲人仙兵衛	田3束刈、代金1分の沽券状	一紙
1490	294	1	1837	天保	8	8	0	「永小作譲り渡證文之事」今保村源十郎←小作譲人次郎右衛門	柴山1口、入立米1斗の永小作権を代金2分で譲渡し	一紙
1490	102	1	1837	天保	8	12	22	「乍恐以書付御届奉申上候」高田御預所御役所←今保村親類惣代平兵衛、他10名	百姓七郎左衛門出奔し、行方知れずにつき届出	一紙
1490	396	1	1837	天保	8	12	0	「預り申金子之事」庄や源十郎←預り人彦左衛門代武右衛門	村5両の預り金証文	一紙
1490	397	1	1838	天保	9	7	0	「相渡申借用證文之事」井ノ口村栄之丞←今保村村方三役	16両の借用	一紙
1490	204	1	1838	天保	9	8	0	「■■極申儀定之事」庄屋源十郎、他村役人6名	新規田起し地の高請、反別、耕作人等につき村極	一紙
1490	108	1	1838	天保	9	12	0	「覚」又助←庄屋清左衛門	懸持地の年貢諸入用等の割賦勘定書	一紙
1490	295	1	1838	天保	9	12	0	「預り申田地支配水入證文之事」井ノ口村猪之丞←今保村田地支配人庄屋源十郎	田100束刈の小作請負証文	一紙
1490	296	1	1838	天保	9	12	0	「預り支配水入證文之事」井ノ口村猪之丞←今保村支配小作人七左衛門	田3筆68束刈、畑2枚175歩の小作請負	一紙
1490	398	1	1838	天保	9	12	0	「譲り渡申證文之事」同村又助←大光寺村譲人久蔵	田4束8分刈、代金2分2朱の沽券状	一紙
1490	399	1	1838	天保	9	12	0	「拾年季質物相渡申田地證文之事」井ノ口村猪之丞←今保村村田地質入主七左衛門	田100束刈、高0.312石、代金12両余の質入	一紙
1490	400	1	1838	天保	9	12	0	「相渡申一札之事」今保村源十郎←井ノ口村猪之丞	質地証文の田畑明細を記した添証文	一紙
1490	401	1	1838	天保	9	12	0	「拾年季質物二相渡申田地證文之事」井ノ口村栄之丞←田地證文主源十郎	田3筆130束刈、畑2枚、高4斗1合、代金10両の質入	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	297	1	1839	天保	10	2	0	「相渡申屋敷地水入証文之事」同村源十郎←今保村小作人石五郎	質入した屋敷地田畑を直小作請する旨の証文	一紙
1490	260	1	1839	天保	10	5	0	「相渡申一札之事」江筋組衆中←一札主新左衛門	用水江筋につき取極一札	一紙
1490	205	1	1839	天保	10	12	0	「覚」又助←庄屋清左衛門	年貢米金の又助分割賦の報せ	一紙
1490	298	1	1839	天保	10	12	0	「譲り渡申永小作地証文之事」同村源十郎←今保村小作譲人兼治郎	田35束刈、入立米0.35石の永小作地権を金1両2分で譲渡し	一紙
1490	393	1	1839	天保	10	12	0	「譲り渡申証文之事」大光寺村又助←村岡村譲人金蔵	永請地田30束刈、高4升、代金2両2朱の沽券状	一紙
1490	402	1	1840	天保	11	12	0	「譲り渡申役高証文之事」同村源十郎←今保村役高譲人助三郎	役高3.85石を代金2両で譲り渡し	一紙
1490	440	19	1840	天保	11	12	0	「覚」又助←庄屋清左衛門	年貢、諸懸り等の割賦通知	一紙
1490	300	1	1841	天保	12	3	0	「小作水入証文之事」今保村源四郎←田嶋村小作人宇吉請合人五右衛門	田5筆532束刈、畑28歩の小作請負証文	一紙
1490	299	1	1841	天保	12	12	0	「預申田地支配水入証文之事」井ノ口村猪之丞←今保村田地支配人組頭源四郎	懸持地の小作請負証文	一紙
1490	440	9	1841	天保	12	0	0	「覚」又助←庄屋清左衛門	年貢米、諸懸り等の割賦通知	一紙
1490	404	1	1842	天保	13	6	0	(質地証文)北方村善兵衛←稲原村質入主平助	田13筆、1918束刈、代金100両、10年季の質入、前段部欠損、後段に「継添下ヶ高証文之事」を追記	一紙
1490	403	1	1842	天保	13	12	0	「拾年季質物二相渡申田地証文之事」同村又助←稲原村平助	田1筆120束刈、畑14枚2640歩、高3.718石、代永26貫890分2厘の質入	一紙
1490	8	1	1843	天保	14	11	0	「高反別帳」大光寺村竹内又助	質入地、質取地の一覧	縦帳
1490	405	1	1844	天保	15	6	0	「三年季質物相渡申田地証文之事」三村新田五左衛門←今保村田地質入主佐左衛門	田1筆60束刈、高6斗、代金3両の質入	一紙
1490	109	1	1844	天保	15	11	0	「乍恐以書付奉願上候」川浦御役所←願人大光寺村百姓六兵衛、今保村与頭源四郎	上納金5両を届けるよう申し付けた下男が博奕に手を出して失くしてしまった顛末の届出	一紙
1490	440	28	1845	弘化	2	12	0	「覚」又助←庄屋周左衛門	年貢、諸懸り等の割賦通知	一紙
1490	406	1	1846	弘化	3	12	0	「借用申金子証文之事」三村新田五左衛門←今保村金子借用主七左衛門	金1両の借用	一紙
1490	407	1	1846	弘化	3	12	0	「三年季質物相渡申田地証文之事」三村新田五左衛門←今保村田地質入主作左衛門	田60束刈、高6斗、代金3両の質入	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	440	27	1846	弘化	3	12	0	「覚」又助←庄屋周左衛門	年貢、諸懸り等の割賦通知	一紙
1490	206	1	1847	弘化	4	10	0	「定免切替御請證文」川浦御役所←今保村百姓桑右衛門、他51名	定免継続願いにより、取箇率変更の上、今後10か年の定免了承の証文控	綴
1490	207	1	1847	弘化	4	10	0	「未御年貢可納割附之事十日割附写下」今保村源四郎	年貢割付状の写	綴
1490	262	1	1847	弘化	4	10	0	「相渡申一札之事」大光寺村又助←今保村小作人、証拠人	新江筋開削に伴う潰地分の永小作入立米の取極一札の案文	一紙
1490	110	1	1847	弘化	4	12	0	「未暮諸小掛り銘々立会割賦帳」庄屋源四郎	村入用等割賦帳	横帳
1490	408	1	1847	弘化	4	12	0	「高反別質地并引當村役印帳」今保村庄屋所	今保地内質地証文等の写、まとめ	横帳
1490	261	1	1847	弘化	4	0	0	「相渡申一札之事」	新溜からの新江筋開削につき、潰地代米を請け取った旨の一札、下書か	一紙
1490	310	23	1848	弘化	5	2	28	「祝儀留帳」又助		横帳
1490	301	1	1848	嘉永	1	12	0	「預り支配小作水入證文之事」井之口村栄之丞←田地預り支配人七左衛門	田3筆68束刈、高2斗2升の小作請負	一紙
1490	409	1	1848	嘉永	1	12	0	「拾年季質物相渡申田地證文之事」井野口村猪之丞←田地質入主庄屋源四郎	田3筆68束刈、高2斗3升、代金8両2分の質入	一紙
1490	410	1	1848	嘉永	1	12	0	「相渡申一札之事」今保村源四郎←野田村仙八	10年季の質取地を質入人の希望により更に10年間の延期とすることを了承した旨の一札	一紙
1490	440	8	1848	嘉永	1	12	0	「覚」又助←庄屋周左衛門	当年御年貢、諸出銀、諸懸り割賦の通知	一紙
1490	111	1	1849	嘉永	2	2	0	「借用申金子之事」欣浄寺←今保村借用人庄屋仙助	出入雑用金として村で5両借用、棒引あり	一紙
1490	310	22	1849	嘉永	2	4	25	「婚礼祝儀并野菓留帳」竹内又助		横帳
1490	302	1	1849	嘉永	2	8	0	「検見合毛帳」又助	小字名、懸持地石高、小作人等書上	半横
1490	412	1	1850	嘉永	3	3	0	「■■■上金證文之事」井野口村猪之丞←今保村金子受取人萬治郎	質入地を流地とし上金1両を受け取った旨の証文	一紙
1490	112	1	1850	嘉永	3	8	0	「御調書上帳」本山御役所←京知恩寺末越後國頸城郡今保村極楽寺	海防のための海岸地面取調べの上、本山への届出	綴
1490	411	1	1850	嘉永	3	12	0	「借用申金子證文之事」同村銀右衛門←今保村借用人武助	田畑譲り受けの代金差支えのため金15両3分の借用証文	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	440	35	1851	嘉永	4	0	0	「覚」又助←周左衛門	年貢、諸懸り等の割賦通知	一紙
1490	113	1	1852	嘉永	5	5	0	「相渡申替代地証文之事」大光寺村又助←村岡村儀右衛門	屋敷を建てるにつき田と畑の替地証文、同文のもの2点	一紙
1490	208	1	1852	嘉永	5	12	0	「覚」又助←庄屋周左衛門	年貢、諸役出銀等の懸持分割賦通知	一紙
1490	9	1	1854	嘉永	7	1	0	「高反別帳」大光寺村竹内又助		半横
1490	114	1	1854	嘉永	7	7	0	「山王権現杵林賣木金小前割賦元帳」庄屋源四郎	杉木代金25両の各組への配布分控帳	横帳
1490	115	1	1854	嘉永	7	7	0	「開作夫喰小前貸附帳」村役人衆←源四郎、他9名	旱害による夫喰米貸付記録	横帳
1490	209	1	1854	嘉永	7	7	0	「棟割人別役高小前銘々割賦帳」庄屋源四郎		横帳
1490	263	1	1854	嘉永	7	11	0	「谷内溜人足諸入用割賦帳」今保村庄屋源四郎		横帳
1490	146	2	1854	嘉永	7	12	0	「覚」又助←庄屋周左衛門	年貢諸役銀等の割賦通知	一紙
1490	413	1	1855	安政	2	5	29	「借用申金子之事」大光寺村又助←借主助右衛門	金5両、利足月1割での借用	一紙
1490	440	44	1855	安政	2	12	0	「覚」又助←庄屋周左衛門	年貢、諸懸り等の割賦通知	一紙
1490	210	1	1856	安政	3	12	0	「覚」	年貢米金の又助持田地分の割賦	一紙
1490	116	1	1857	安政	4	4	0	「持参金証文之事」今町出村久兵衛←大光寺村又助、同村仲人近右衛門、名柄村新右衛門	養子縁組の持参金請取証文	一紙
1490	146	1	1858	安政	5	12	0	「覚」又助←庄屋周左衛門	年貢諸役銀等の割賦通知	一紙
1490	414	1	1858	安政	5	12	0	「借用申金子証文之事」里五十公郷大光寺村周左衛門←直江津今町出村町借用主久兵衛	金10両、利足月1割での借用	一紙
1490	444	10	1858	安政	5	12	0	「拾年季質物二相渡申田地証文之事」同村又助←大光寺村田地質入主権右衛門	田40束刈、高5斗、代金1両3分の質入	一紙
1490	117	1	1859	安政	6	10	27	「送り一札之事」川浦御支配所之内大光寺村庄屋周左衛門←直江津今町之内川端町丁頭高野屋忠太郎	川端町休兵衛の養子となった久之助を縁付かず大光寺村実家へ帰すための送り状	一紙
1490	440	21	1859	安政	6	12	0	「覚」又助←庄屋周左衛門	年貢、諸懸り等の割賦通知	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	415	1	1860	万延	1	11	0	「拾年季質物二相渡申田地證文之事」当村政之助←今保村質入主作左衛門	田150束刈と芝山1口、高5斗、代金20両2朱と銀3匁の質入	一紙
1490	416	1	1860	万延	1	12	0	「拾年季質物相渡申田地證文之事」百姓代又助←村岡村質入主又右衛門	田2筆12束刈、高4斗、代金2両1分、上銀2匁余の質入	一紙
1490	417	1	1860	万延	1	12	0	「拾年季小作質入證文之事」同村伊左衛門←村岡村小作質入主林之助	田300束刈の小作請を金4両で質入	一紙
1490	310	24	1861	万延	2	2	28	「婚礼祝儀并野菜留帳」竹内又助		横帳
1490	440	36	1861	文久	1	12	0	「覚」又助←庄屋周左衛門	年貢、諸懸り等の割賦通知	一紙
1490	303	1	1862	文久	2	1	0	「乍恐以始末書奉申上候」川浦御役所←今保村源四郎	小作米滞りをめぐり、懸持人が始末書を認め、小作人の理不尽を訴え出	一紙
1490	303	2	1862	文久	2	1	0	「乍恐以返答書奉申上候」川浦御役所←今保村源四郎	No.1490-303-1と同文	一紙
1490	304	1	1862	文久	2	1	0	「乍恐以始末書奉願上候」御役所←今保村源四郎煩代勤治郎	小作米滞りの訴えの吟味日延べの願いと小作人理不尽の訴え	一紙
1490	304	2	1862	文久	2	1	0	「乍恐以書付奉申上候」川浦御役所←今保村百姓源四郎	No.1490-304-1の案文か	一紙
1490	453	1	1862	文久	2	4	0	「相渡申詫入一札之事」同村又助←大光寺村一札主直吉	土地の境がはっきりしないまま田地を譲り渡した旨の詫一札	一紙
1490	419	1	1862	文久	2	5	0	「借用申金子證文之事」稲原村平助←高田上田端町借用主利兵衛	金33両の借用、包紙とも	一紙
1490	305	1	1862	文久	2	12	0	「預り支配水入證文之事」井ノ口村猪之丞←今保村支配小作人仙之助	田4筆395束刈と畑1枚、高5石の小作請負	一紙
1490	418	1	1863	文久	3	3	0	「譲渡申田地證文之事」同村源四郎←今保村田地譲り主丈介	畑50歩、高2升8合、冥加金として金1両と銀1匁の沽券状	一紙
1490	211	1	1863	文久	3	12	0	「覚」又助←庄屋周左衛門	懸持地の年貢割付高通知	一紙
1490	420	1	1864	元治	1	5	0	「引当申田地借用證文之事」錦村治平	田400束刈と畑200歩を引当に金40両の借用、棒引あり	一紙
1490	454	1	1864	元治	1	9	23	「家作約定一札」友吉←今保村家引請人善七	材木等8両、手間賃7両での家作引請	一紙
1490	440	34	1865	慶応	1	12	0	「覚」又助←庄屋周左衛門	年貢、諸懸り等の割賦通知	一紙
1490	118	1	1866	慶応	2	2	0	「乍恐以返答書奉申上候」川浦御役所←大光寺村百姓代又助	村岡村の百姓2名との間で起こった質物をめぐり出入につき、川浦代官所への問い質しへの返答書	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	120	1	1866	慶応	2	8	0	「差入申一札之事」庄屋嘉左衛門代役弥次右衛門←村岡村林之助後家とき、親類惣代本家茂左衛門	先祖の質入地を他人が請戻そうとしたことに端を発した出入、確認の上、納得した旨の一札	一紙
1490	421	1	1866	慶応	2	8	0	「拾年季質物二相渡申田地證文之事」村岡村庄屋嘉左衛門←大光寺村質入人百姓代又助	田300束刈、高4石、代金11両2分3朱の質入	一紙
1490	440	6	1866	慶応	2	8	0	「差入申一札之事」大光寺村百姓代又助←村岡村林左衛門、長左衛門代兼庄屋嘉左衛門	質入地請戻をめぐる出入につき、立入人の仲裁により、心得違いをしていた旨の詫証文	一紙
1490	440	15	1866	慶応	2	8	0	「覚」大光寺村又助←大光寺村清左衛門、村岡村嘉左衛門	一件雑用金30両の請取証	一紙
1490	440	23	1866	慶応	2	8	0	「乍恐以書附奉願上候」川浦御役所←村岡村長左衛門、林右衛門煩代庄屋嘉左衛門、他立入人2名	村方出入に伴う訴訟和解につき、訴訟取下げの願い出	一紙
1490	440	31	1866	慶応	2	8	0	「相渡申一札之事」村岡村庄屋嘉左衛門←大光寺村又助	質入地の請戻しをめぐる出入につき、取極め一札	一紙
1490	440	43	1866	慶応	2	8	0	「拾年季質物二相渡申田地證文之事」村岡村庄屋嘉左衛門←大光寺村質入主百姓代又助	田300束刈、高4石、代金11両2分2朱の質入、金銭請取証とも	一紙
1490	121	1	1866	慶応	2	12	0	(村入用等割賦勘定書)庄屋周左衛門	正覚寺宛のものか	一紙
1490	119	1	1866	慶応	2	0	0	「為取替證文之事」大光寺村周左衛門悴清左衛門、又助、小兵衛、重助、重右衛門	くじ引きにより庄屋役を勤める5名による年貢納入負担、庄屋給等についての取替し証文	一紙
1490	122	1	1867	慶応	3	8	0	「為取替申一札之事」三村新田庄屋六右衛門、鳶倉村同六郎、他5名	村方出入(内容不明)につき対談の上、内済取替しの一札、下書もしくは控	一紙
1490	306	1	1867	慶応	3	9	0	「乍恐以書付奉願上候」川浦御役所←当御支配所越後国頸城郡稻原村庄屋煩代、差添組頭	懸持地の支配人が小作米滞りにつき呼出吟味の願い出	一紙
1490	123	1	1867	慶応	3	10	0	「乍恐以書附奉願上候」川浦御役所←稲原村庄屋渡部平助煩代二付召仕平十郎、他相手方、差添人ら5名	小作米滞りに端を発した出入、双方熟談和解につき、訴訟取り下げの願い出	一紙
1490	307	1	1867	慶応	3	12	0	「差入申一札之事」田嶋村次郎左衛門←大光寺村小作請人五兵衛	岩の多い土地を永小作地とし、年貢を折半する旨の一札	一紙
1490	124	1	1868	慶応	4	3	0	(庄屋役引受けの願案文)頸城郡大光寺村庄屋園左衛門煩代悴清左衛門	前段部欠損、これまで一人庄屋だった園左衛門が老齢となり病気がちなため庄屋役を引き受けるようお願い	一紙
1490	125	1	1868	慶応	4	7	27	「乍恐以書付御届奉申上候」高田御預所御役所←大光寺村長百姓、組頭、百姓代	大光寺村、村岡村の庄屋両人の廻米不正を長百姓らが訴え	一紙
1490	126	1	1868	慶応	4	7	0	「乍恐以書附御届奉申上候」高田御預所御役所←大光寺村長百姓重助、他4名	組頭らが廻米などを勝手に売り払ったと小前百姓らが騒ぎ、組頭宅を襲う事が続いたため役所へ急ぎの取り締りを訴え	一紙
1490	127	1	1868	慶応	4	7	0	「乍恐以書付奉願上候」高田御預所御役所←当御預所大光寺村長百姓重助、他長百姓、組頭ら3名	高田藩預りとなった混乱時における庄屋の年貢不正を訴え	一紙
1490	444	13	1868	慶応	4	7	0	「乍恐以書付奉願上候」高田御預所御役所←当御預所大光寺村長百姓重助、他4名	官軍の進行に伴い庄屋の廻米における不正を訴え出た訴状の写、後段に他の訴状の写を追記、書付とも	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	128	1	1868	明治	1	10	0	「為取替対談書之事」大光寺村庄屋悴、他3名	年貢上納をめぐる出入、対談の上、和解取替証文	一紙
1490	129	1	1868	明治	1	10	0	「為取替対談書之事」大光寺村庄屋悴、組頭ら3名	未納金をめぐる出入対談内済の上、取替し証文	一紙
1490	130	1	1868	明治	1	10	0	「乍恐以書付奉願上候」川浦民政局御役所←大光寺村長百姓代兼組頭、他3名	庄屋役、組頭役、百姓代役につき、村中評議の上、変更してほしい旨の申し出	一紙
1490	132	1	1868	明治	1	11	24	「乍恐添書を以奉願上候」川浦民政局御役所←大光寺村	庄屋の年貢納入をめぐる百姓の訴え出入につき、急ぎ庄屋らを召出吟味の願い出	一紙
1490	131	1	1868	明治	1	11	27	「乍恐以書附奉歎願候」川浦御役所←小前百姓13名	小前百姓13名より、私領田村の庄屋が村岡村の兼帯庄屋となる旨の話を聞かされ、不都合なため差し戻しの願い出	一紙
1490	215	1	1868	明治	1	11	0	「辰御年貢米差引庭帳」御料川浦支配所竹内	百姓ごとの年貢納入記録	横帳
1490	308	1	1868	明治	1	0	0	「辰御年貢米小作勘定帳」竹内	小作人ごとの年貢米分取立帳	横帳
1490	310	35	1868	明治	1	0	0	(小作入立米の書付か)		綴
1490	138	1	1869	明治	2	2	0	(年貢未納の百姓4名の訴状)川浦民政局←村岡村庄屋願人、他村三役、長百姓ら5名	前段部欠損	一紙
1490	133	1	1869	明治	2	3	0	「乍恐以書付御訴奉申上候」川浦民政局御役所←大光寺村組頭、他3名	無宿者の宿や勝手な境木の伐採など理不尽を続け、村役人の意見も聞かない者の呼出とお叱りの願い出の下書き、又は控	一紙
1490	309	1	1869	明治	2	3	0	「水入證文之事」大光寺村庄屋←村岡村一札主	田14筆 〆て1080束刈、畑5枚231歩、山畑2枚、高10.83石の小作請	一紙
1490	134	1	1869	明治	2	5	0	「為取替申熟談議定書之事」「乍恐以書付奉願上候」大光寺村、村岡村村方三役、立入人ら11名	村三役輪番制と年貢勘定に端を発する出入、内済の上の取替議定と川浦役所への訴状の控	一紙
1490	310	2	1869	明治	2	8	10	「内検見合毛覚帳」大光寺村竹内		半横
1490	135	1	1869	明治	2	9	0	「為取替申熟談證文之事」大光寺村庄屋、村岡村庄屋立入人、他百姓代、長百姓ら5名	前の組頭役の務中の勘定違いにつき村役人、長百姓も含めて熟談内済した旨の證文	一紙
1490	136	1	1869	明治	2	9	0	「乍恐以書付奉願上候」川浦民政局御役所←大光寺村庄屋、他村役人と長百姓3名、立入人2名	悪作引をめぐる庄屋と組頭間の出入、対談の上、済口となったため訴訟取り下げの願い出	一紙
1490	310	28	1869	明治	2	10	0	「巳御年貢小作勘定帳」竹内	小作米徴収記録	横帳
1490	137	1	1869	明治	2	11	13	「乍恐以書付奉願上候」川浦庁御役所←大光寺村庄屋、他百姓代、組頭	冥加金を出すので、古石をとりのぞくための鑑札を下げ渡してほしい旨の願い出	一紙
1490	216	1	1869	明治	2	12	0	「巳御年貢米差引庭帳」竹ノ内	百姓ごとの年貢納入記録	横帳

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	311	1	1869	明治	2	12	0	「為取替申一札之事」	親子間での小作請作をめぐる争い、立入人を立て仲裁した旨の取替し証文	一紙
1490	424	1	1870	明治	3	3	0	「借用申米証文之事」	蔵米8俵の借用	一紙
1490	422	1	1870	明治	3	6	0	「引当借用証文之事」	役米証文2通を担保に金6両の借用	一紙
1490	423	1	1870	明治	3	7	0	「借用申金子証文之事」	金13両の借用、利足月1割	一紙
1490	310	16	1870	明治	3	10	0	「午御年貢米差引庭帳」大光寺村		横帳
1490	312	1	1870	明治	3	10	0	「午御年貢米小作勘定帳」竹ノ内	小作入立米の徴収記録	横帳
1490	313	1	1870	明治	3	11	0	「永請畑小作証文之事」	他の小作人が請負えなくなった畑を永小作地として請負う旨の証文、包紙とも	一紙
1490	310	21	1871	明治	4	5	24	「婚礼祝儀并野菓附込帳」竹内		横帳
1490	440	25	1871	明治	4	7	0	「借用申金子之事」	金15両の借用	一紙
1490	314	1	1871	明治	4	9	0	「未御年米小作勘定帳」竹内	小作入立米勘定帳	横帳
1490	217	1	1871	明治	4	10	0	「未御年貢米差引庭帳」大光寺村竹ノ内	百姓ごとの年貢米納入記録	横帳
1490	440	5	1871	明治	4	12	0	「差入申一札之事」大光寺村竹之内←大光寺村石工稼人、他4人	土地境を越えて石を掘り出した事の詫状	一紙
1490	219	1	1872	明治	5	10	0	「申御年貢米差引庭帳」竹内	年貢米納入記録	横帳
1490	319	1	1872	明治	5	10	0	「申御年貢米小作勘定帳」竹内	百姓ごとの小作入立米納入記録	横帳
1490	310	12	1872	明治	5	11	0	「覚」大光寺村御戸帳御中←中倉屋	紙、肴、ろうそく等村入用納入記録	横帳
1490	310	25	1872	明治	5	11	0	「実地反別取調書出帳」竹内	地租改正に伴う所持高、懸持高調査か、小作人名も併記	横帳
1490	218	1	1872	明治	5	12	0	「午御年貢米小作勘定帳」大村竹内	小作人ごとの入立米納入記録	横帳
1490	310	20	1873	明治	6	11	0	「酉御年貢米差引庭帳」大光寺村竹ノ内		横帳

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	318	1	1873	明治	6	11	0	「酉御年貢米小作勘定帳」竹内	小作人ごとの入立米納入記録	横帳
1490	440	4	1874	明治	7	11	13	「差入申証書」同村竹内←大光寺村一札主古市、同村元小作人前山	請作地の境を越えて、耕作したことにつき詫証文	用綴
1490	320	1	1874	明治	7	11	0	「戌御年貢米小作勘定帳」大村竹内		横帳
1490	321	1	1874	明治	7	11	0	「戌御年貢米差引庭帳」大村竹内	地主ごとの年貢納入明細帳	横帳
1490	310	14	1875	明治	8	1	0	「諸職人米出駄賃人足覚帳」竹内氏	町米、蔵米等の輸送人足賃の記録	横帳
1490	310	9	1875	明治	8	11	0	「亥御年貢米差引庭帳」大村竹内		横帳
1490	317	1	1875	明治	8	11	0	「亥御年貢米小作勘定帳」大邨竹内		横帳
1490	310	13	1875	明治	8	12	0	「亥御年貢米差引庭帳」大村竹内		横帳
1490	139	1	1876	明治	9	11	25	「相渡申一札之事」大光寺村竹内←中村渡辺	地租改正に伴い、長年小作支配させてきた田地をこの度分与する旨の一札	用箋
1490	220	1	1876	明治	9	11	0	「子御年貢米差引庭帳」大邨竹内	百姓ごとの年貢、諸役等納入記録書上	横帳
1490	310	5	1876	明治	9	11	0	「子御年貢米小作勘定帳」竹内	小作米徴収記録	横帳
1490	425	1	1877	明治	10	1	1	「金銀差引記簿」竹内	貸付金返済記録	横帳
1490	222	1	1877	明治	10	1	0	「丑租税米差引庭帳」大村竹内	上納の銘々への割賦帳	横帳
1490	223	1	1877	明治	10	2	15	「田地其外地引帳」竹内		横帳
1490	315	1	1877	明治	10	11	0	「丑御歳貢小作米取帳」大邨竹内		横帳
1490	316	1	1877	明治	10	11	0	「丑御年貢米小作勘定帳」大邨竹内	小作米納入記録	横帳
1490	322	1	1877	明治	10	11	0	「丑御年貢米計附記帳」大村竹内	小作米勘定帳	横帳
1490	225	1	1877	明治	10	12	7	「田畑交易之証」渡部、竹内	替地のための取替証文	用箋

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	225	2	1877	明治	10	12	0	「相渡田畑支配権除去之証」大光寺村田支配人竹内←地主渡部	替地により小作人も含めて田地支配を譲渡す旨の証文	用綴
1490	455	1	1877	明治	10	12	0	「家普請二付買物記帳」竹内扣へ	人足出、資材提供の記録も含む	横帳
1490	221	1	1877	明治	10	0	0	「丑5 卯迄3ヶ年御年貢米庭帳」大村竹内	自作地、小作地の取高書上	横帳
1490	310	11	1878	明治	11	1	0	「金銀出入日記簿」竹内	家計出納簿	横帳
1490	310	3	1878	明治	11	6	28	「土蔵造立棟上御祝儀簿」大邨竹内氏		横帳
1490	140	1	1878	明治	11	11	9	「約定書」竹内、古市他2名	堀切地の潰地分代価の約定書	用箋
1490	426	1	1878	明治	11	11	20	「賣極証書」同大小区山高津村三上←第十大区小七区大村竹内	蔵米50俵の売買契約	用箋
1490	141	1	1878	明治	11	11	22	「相渡申証」同大区同小区今保村田邊←大十六区小七区竹内	養子をもった際の仲人に対し、養子縁組を解消した旨の証文	用箋
1490	226	1	1878	明治	11	11	0	「寅租税米差引庭帳」大邨竹内	小作入立米納入の記録	横帳
1490	310	1	1878	明治	11	11	0	「寅御年貢取立帳」竹内	小作米徴収記録	半横
1490	310	32	1879	明治	12	1	0	「諸職人米出シ記帳」竹之内	普請人足賃(米)書上	横帳
1490	310	33	1879	明治	12	1	0	「金銀出入日記帳」竹内	家計出納記録	横帳
1490	310	4	1879	明治	12	7	0	「二番年中人足帳」竹内氏	家作手伝い人足の記録	半横
1490	227	1	1879	明治	12	11	0	「卯御年貢米差引庭帳」大村竹之内	百姓ごとの年貢納入記録書上	横帳
1490	310	7	1879	明治	12	11	0	「卯御年貢米小作勘定帳」大村竹ノ内		横帳
1490	310	31	1879	明治	12	11	0	「卯御年貢米取立帳」竹内		横帳
1490	142	3	1880	明治	13	1	7	「為替約定証」大村関口、他3名	戸長役選出でもめ事がおきないよう申合せ	用箋
1490	142	7	1880	明治	13	1	26	「戸長其他村内役各條約為取換証」中頸城郡大村伊藤、他15名	今後、村内役をめぐる出入が起きないよう申合せ	綴

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	456	2	1880	明治	13	1	0	「金銀出入日記帳」竹内		横帳
1490	456	1	1880	明治	13	2	0	「諸日記覚帳」竹内	年貢納入、木挽・大工等の諸稼の記録	横帳
1490	142	4	1880	明治	13	3	10	「差入申證」同村保坂←中頸城郡大村戸長関口代理古市、他1名	返納金割賦に関わる会合で恥をかかされたことに対し、相手村に申し入れ	一紙
1490	142	6	1880	明治	13	3	27	「奉伺候」中頸城郡長渡邊健蔵←中頸城郡大村竹内、他6名	返納金下げ渡しの出入につきどのようにすればよいかの指示を仰ぐ伺書	用箋
1490	142	5	1880	明治	13	4	2	「差入一札之事」竹内、他6名←中頸城郡大村戸長関口代古市、関口	返納金割賦をめぐる出入につき勸解をしたい旨の申し入れ	綴
1490	142	2	1880	明治	13	8	2	「相取換之證」中頸城郡大村伊藤、竹内、佐藤	戸長役交替につき取りかわし証文	用箋
1490	310	10	1880	明治	13	8	0	「辰租税并地方税其外諸割賦記」竹内		横帳
1490	142	9	1880	明治	13	10	26	「内済熟談証」中頸城郡大村伊藤、他15名	戸長役をめぐる出入内済取替証文	綴
1490	310	30	1880	明治	13	10	0	「辰御年貢米請取記」竹内		横帳
1490	323	1	1880	明治	13	11	0	「辰御年貢米指引庭帳」大村竹内	小作米勘定帳	横帳
1490	142	8	1880	明治	13	0	0	「御届書之事」竹内、他11名	先の戸長選挙で関口が当選したことは無効である旨の訴え	綴
1490	476	1	1880	明治	13	0	0	「日本史略巻四」大邑竹内	外カバーのうらに「今保校生徒」「明治十三年」等が記される	縦帳
1490	310	15	1881	明治	14	5	0	「ふしんの用記帳検見合毛野記」竹内	溜普請及び検見の入用記録	横帳
1490	325	1	1881	明治	14	10	0	「己御年貢米取立帳」竹内氏	小作米徴収の記録書上	横帳
1490	228	1	1881	明治	14	11	9	「為取替証證」同郡同邨竹内←中頸城郡大邨一礼人古市	神明宮地内の田地に関わる約定取り替し、包紙、絵図とも	用箋
1490	457	1	1881	明治	14	11	19	「香奠并見舞受納帳」	竹内父の葬儀	横帳
1490	310	8	1881	明治	14	11	0	「父病気見舞記帳」竹内		横帳
1490	310	18	1881	明治	14	11	0	「己御年貢米差引庭帳」中頸城郡大村竹内		横帳

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	427	1	1881	明治	14	12	21	「金子借用之証」水吉村板倉、鴨井村宮崎←中頸城郡大村竹内		用箋
1490	310	17	1881	明治	14	12	0	「家財引取方人足記帳諸職人并ニ外人足附込記水吉村ヨリ」竹内	家の取り壊し、新築人足の書上	横帳
1490	324	1	1881	明治	14	0	0	(小作米関連の横帳6冊の綴)	明治11(1878)～明治14(1881)までの間の小作勘定帳6冊	綴
1490	458	1	1882	明治	15	1	0	「年中諸職人米出駄賃記帳」大村竹内	米の運送料、運送記録書上	横帳
1490	428	1	1882	明治	15	2	9	「米借用之証」同郷大村竹内←中頸城郡水吉村米借用人板倉	町米25俵の借用	用箋
1490	229	1	1882	明治	15	8	0	「午諸割賦記帳」大村竹内	村費、普請人足費等	横帳
1490	310	27	1882	明治	15	10	0	「午御年貢米銘々斗附記帳」竹内	小作米徴収記録	横帳
1490	310	29	1882	明治	15	10	0	「午小作米取立帳」竹内		横帳
1490	230	1	1882	明治	15	11	0	「午御年貢米差引庭帳」中頸城郡大村竹之内	小作入立米徴収記録	横帳
1490	232	1	1883	明治	16	9	15	「地券証印税仕譯書」中頸城郡長渡部、中頸城郡大村竹内、戸長関口	銘々への税額一覧書上	横帳
1490	443	36	1883	明治	16	10	4	「交換証」田村宮崎、亡竹内、長男竹内	山の交換、不足分は金6円50銭で補完	用箋
1490	231	1	1883	明治	16	0	0	「所有地所賣買取調簿」中頸城郡上杉村大字大竹内	自身の所有地の小字名、地番、地価等書上(売買した地所も含む)	横帳
1490	326	1	1883	明治	16	0	0	「御年貢小作米取立■」		横帳
1490	327	1	1883	明治	16	0	0	「御年貢米差引勘定帳」大字大竹内帳場	小作米勘定帳	横帳
1490	328	1	1883	明治	16	0	0	「御年貢米地主差引庭帳」中頸城郡大村竹内	地主ごとの所有地、地番、反別等書上	横帳
1490	439	1	1885	明治	18	10	28	「地所抵当金円借用証」同郡下中村渡邊←中頸城郡大村借用人竹内		綴
1490	443	21	1886	明治	19	12	20	「地所賣渡書」竹内←中頸城郡大野賣渡人高峯		用箋
1490	439	4	1887	明治	20	6	21	「当座鋪金借越銀抵当地毎筆調」第三百九国立銀行頭取・支配人←中頸城郡大邨借用人竹内	抵当地の地番、地別、反別、地価書上	綴

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	443	22	1887	明治	20	6	22	「地所賣渡証」同郡同邨竹内←中頸城郡大野賣渡人伊藤		用箋
1490	429	1	1890	明治	23	3	24	「■■■抵當金円借用之証」同郡春日新田市川←中頸城郡大邨借主竹内	田2筆7反6歩を担保に100円の借用	綴
1490	459	1	1890	明治	23	7	16	「建家約定之証」信濃国更級郡上平邨伊藤、ほか←中頸城郡上杉邨大字字三村新田雲田	家作の仕上について約定書	綴
1490	430	1	1890	明治	23	8	13	「地所賣渡証」上杉邨大字大竹内←中頸城郡上杉邨大字大古市	田畑11筆、代金63円余の売買	綴
1490	445	10	1890	明治	23	8	13	「地所売渡証」竹内←伊藤		用箋
1490	431	1	1890	明治	23	8	17	「地所賣渡特約証」竹内←中頸城郡上杉村大竹内		用箋
1490	443	8	1890	明治	23	11	5	「契約証」上杉村大字大竹内←本人里五十公水吉小松	小作請負契約	一紙
1490	443	25	1890	明治	23	12	27	「地所借用之証」上杉村大字大竹内←津有村大字戸野目地所借用主野俣		一紙
1490	445	12	1891	明治	24	9	27	「田地売渡証券」竹内←野崎		紐
1490	432	1	1892	明治	25	5	11	「借入金証書」第三成漸栄講出納主任吉川、荊木←上杉村大字大借主竹内	抵当地の明細書とも	綴
1490	433	1	1892	明治	25	6	1	「預り証」上杉村大字大竹内←預り主野俣	金50円の受取証を預った旨の証書	一紙
1490	443	26	1893	明治	26	11	27	「地所賣渡証」中頸城郡上杉村大字大竹内←中頸城郡上杉村大字大■原弥		用箋
1490	443	33	1893	明治	26	12	6	「地所賣渡書証」竹内←上杉村大字大清水		綴
1490	443	23	1893	明治	26	12	7	「地所賣渡証書」同郡同村同字竹内←中頸城郡上杉村字大関谷		用箋
1490	443	24	1893	明治	26	12	7	「地所売渡書」同村同字竹内←中頸城郡上杉村大字大関谷		用箋
1490	329	1	1893	明治	26	12	0	「御年貢米地主差引延帳」上杉村大字大竹内	小作入立米徴収記録	横帳
1490	434	1	1895	明治	28	3	30	「地所買受二付約定交換之証」中頸城郡上牧村大字大柴田←東頸城郡沖見村大字川井沢買人横山、ほか		用箋
1490	435	1	1896	明治	29	3	10	「金子借用証」同郡里五十公郷邨大字田渡辺←中頸城郡上杉邨大字大竹内		用箋

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	439	2	1896	明治	29	3	14	「金円借用証」里五十公邨大字下中渡部←上杉村大字大竹内		用箋
1490	436	1	1896	明治	29	7	6	「借用金証書」高城村大字四ノ辻第三資成漸栄講吉川←中頸城郡上杉村大字大竹内	田地6反7歩を抵当に180円の借用	綴
1490	143	1	1896	明治	29	0	0	「字自戸沢至富ノ前 道路修繕石工出金砂利上げ・他邨余繕人夫帳」竹内	作業ごとの人夫出し、徴収金の記録	横帳
1490	233	1	1897	明治	30	11	0	「明治拾六年ヨリ売拂米入用米稻刈簿」上杉村大字大竹内		綴
1490	330	1	1897	明治	30	0	0	「御年貢差引帳」竹内帳場	小作米勘定帳	横帳
1490	310	26	1898	明治	31	0	0	「大字津布野字戸ノ目野俣賃金記」大 竹内	貸付金書上	横帳
1490	460	1	1899	明治	32	1	0	「日々記 第壱号」大字大本竹内	私日記	半横
1490	461	1	1900	明治	33	8	31	「第三号日記簿」竹内		半横
1490	331	1	1900	明治	33	9	0	(耕地図)	竹内と前山の交換地を示した耕地図	絵図
1490	439	11	1900	明治	33	11	25	「地所交易証」竹内代竹内、古市	耕地図とも	綴
1490	331	2	1900	明治	33	0	0	「地所交換立木賣渡証」前山小平←竹内	地所交換地にあった立木の売渡し証文	一紙
1490	462	1	1901	明治	34	7	15	「第四号年中日記簿」竹内	金銭出納及び農作業の記録	半横
1490	332	1	1901	明治	34	0	0	「御年貢米地主差引延帳」上杉邨大字大竹内	地主ごとの小作入立米勘定帳	横帳
1490	437	1	1902	明治	35	11	20	「金円借用証」大字大竹内←上杉村大字岡田借用人中条		一紙
1490	443	10	1903	明治	36	4	20	「金円借用証書」上杉村竹内←上杉村竹内	小作米3.2256石の滞納に付、代金を48円余と換算し借用扱いにした証文	一紙
1490	438	2	1904	明治	37	0	0	「金円借用証書」竹内←借用人竹内	金9円、利足年1割での借用	綴
1490	445	20	1905	明治	38	3	27	「土地売渡証書」竹内←藤山		綴
1490	439	7	1905	明治	38	5	9	「土地登記更生二付登記申請」高田裁判所←竹内		綴

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	445	19	1905	明治	38	5	26	「土地売渡証」竹内←武田		綴
1490	439	12	1905	明治	38	6	23	「差入申念書」竹内←差入人雲田	返済金の期限を必ず守る旨の約定一筆	一紙
1490	439	8	1905	明治	38	7	18	「土地所有権登記申請」高田裁判所←中頸城郡上杉村大字大所有者竹内		綴
1490	439	9	1905	明治	38	7	18	「土地所有権登記申請」高田裁判所←竹内		綴
1490	439	5	1905	明治	38	7	28	「土地所有権登記申請」高田裁判所←中頸城郡上杉村大字大所有者竹内		綴
1490	443	12	1905	明治	38	12	15	「金子借用書」竹内←上杉村大字大伊藤	金8円、利足月12歩の借用	一紙
1490	333	1	1905	明治	38	0	0	「御年貢米差引延帳」竹田	小作米徴収記録	横帳
1490	439	10	1906	明治	39	3	17	「土地売渡証書」竹内←中頸城郡上杉村大字大馬島		綴
1490	443	32	1906	明治	39	4	25	「金子借用証」	金3円60銭の借用	一紙
1490	463	1	1906	明治	39	6	13	「日誌九号」竹内	農作業、その他の日記	半横
1490	235	1	1906	明治	39	8	10	「保証書」飯田←保証人前山、清水	田地売買に関わる土地の保証書	用綴
1490	439	6	1906	明治	39	12	13	「土地分筆二付登記申請」高田裁判所←竹内		綴
1490	445	25	1906	明治	39	12	13	「土地売渡証書」竹内←竹内		綴
1490	234	1	1906	明治	39	0	0	「地価帳」新潟縣中頸城郡上杉■	一筆ごとの地価、所有者等書上	横帳
1490	464	1	1907	明治	40	2	1	「第10号日誌」竹内	金銭出納簿、農業日誌	半横
1490	443	13	1907	明治	40	8	15	「借入金証書」里五十公郷渡部←借用人竹内	金140円の借用	一紙
1490	443	14	1907	明治	40	9	3	「借用証」上杉村大字大竹内←上杉村大字大古市		一紙
1490	440	11	1907	明治	40	0	0	「記」	内容不明	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	443	11	1908	明治	41	4	10	「借入金證書」里五十公ノ村宮崎合名会社←上杉村大字大竹内	金50円、利足月1分の借用	綴
1490	470	1	1908	明治	41	9	0	「記」竹内←蓑和代人蓑和	事故の慰謝料の受領書か、内容の詳細不明	一紙
1490	445	24	1909	明治	42	9	23	「土地売渡証」竹内←古市		一紙
1490	445	26	1909	明治	42	9	30	「土地売渡証」竹内←宮沢		一紙
1490	445	18	1909	明治	42	12	22	「土地売渡証」竹内←関口		一紙
1490	445	14	1909	明治	42	12	28	「保証書」清水←保証人関口、保証人古市	土地の地価、所有者等の保証	紐
1490	445	22	1909	明治	42	12	29	「保証書」高田区裁判所飯田出張所←保証人関口、他1名	土地の地番、所有者等の保証	綴
1490	445	11	1909	明治	42	0	0	「土地登記名義人表示更生二付登記申請」高田区裁判所飯田出張所←竹内		綴
1490	465	1	1909	明治	42	0	0	「明治四拾貳年酉年中人夫簿」竹内	家の建て替え人足の記録	横帳
1490	443	28	1910	明治	43	1	26	「借入金證書」高城村富永←大字大横山	金50円の借用	一紙
1490	445	6	1910	明治	43	4	0	「土地分割届」高田税務署長田中←竹内		綴
1490	466	1	1910	明治	43	7	0	「石材石工各自覚帳」竹内	家作手伝の人足記録	横帳
1490	443	9	1910	明治	43	8	27	「仮条約証」上杉村大字山高津三上の代表者ら5名	溜池を共同作製するに付、取替約定書	綴
1490	265	1	1910	明治	43	9	17	「供同用水溜二関シ契約証」中頸城郡上杉村大字山高津三上、他6名	共同用水溜新設につき、潰地補償等申合せ約定証文、図面とも	綴
1490	445	7	1910	明治	43	9	25	「開墾着手届」高田税務署長田中←竹内		用箋
1490	445	8	1910	明治	43	9	25	(土地関連綴)高田税務署長田中←竹内	「開墾着手届」2枚、「地類変換届」4枚、「土地分割届」2枚	綴
1490	445	9	1910	明治	43	9	0	「土地分割届」高田税務署長田中←竹内、古市		綴
1490	236	1	1910	明治	43	0	0	「土地 変換 分筆 無届 明細覚」竹内	先代の地目変換等の記録書付	半横

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	264	1	1910	明治	43	0	0	「字末沢普請野帳」竹内	人足出し、縄等資材供出、作業等の記録書上	横帳
1490	266	1	1910	明治	43	0	0	「大字大末沢溜石材代金共二賃金附込帳」用水掛り竹内←佐藤		横帳
1490	440	38	1910	明治	43	0	0	「小作米支払命令申請」高田区裁判所監督判事古山←債権者横山	小作料未納の小作人に対し、裁判所からの命令発出の申請	用綴
1490	445	16	1910	明治	43	0	0	「承諾書」竹内	土地分割の承諾	綴
1490	445	17	1911	明治	44	1	19	「土地売渡証書」竹内←横山		綴
1490	445	23	1911	明治	44	1	21	「土地分筆二付登記申請」高田区裁判所飯田出張所←清水		綴
1490	443	4	1911	明治	44	2	14	「小作受証」竹内←大字大涌井	高1.372石の小作請負	一紙
1490	443	31	1911	明治	44	4	15	「金円借用証」竹内←横山	金20円の借用	一紙
1490	440	16	1911	明治	44	5	0	(書付)内山	売買した田地関連の絵図か	一紙
1490	445	13	1911	明治	44	9	7	「土地台帳謄本」上杉村大字大竹内←高田税務署		一紙
1490	445	27	1911	明治	44	9	7	(土地関連書類の綴)	「土地台帳謄本」、「土地賣渡証」	綴
1490	445	15	1911	明治	44	10	25	「通知書」←高田裁判所飯田出張所書記岡本	県税関連通知	用箋
1490	467	1	1911	明治	44	10	0	「第拾壹号日誌」竹内	金銭出納及び農作業等の記録	半横
1490	445	21	1911	明治	44	11	7	「土地分筆二付登記申請」高田区裁判所飯田出張所←清水		綴
1490	443	19	1911	明治	44	12	29	「借入金証書」安塚村大字横住丸山←中頸城郡上杉村借用人竹内、借用人竹内	金35円、利足日歩5銭の借用	一紙
1490	334	1	1911	明治	44	0	0	「御年貢地主納米帳」上杉村大字大竹内		横帳
1490	440	24	1911	明治	44	0	0	(表書ありの包紙入証書類3点一括)	書状1点、証文2点	束
1490	445	3	1912	明治	45	1	17	「土地分筆二付登記申請」高田区裁判所飯田出張所←清水		綴

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	443	6	1912	明治	45	5	1	「小作請証書」上杉村大字大竹内←上杉村大字大佐藤	畑8畝5歩の小作請負証文	一紙
1490	336	1	1912	明治	45	0	0	「明治四拾五年四月ヨリ集金其他取替金覚」竹内	農会費集落経費等の集金、立替の記録	横帳
1490	144	1	1912	大正	1	0	0	「大字大字費受拂簿」協議費取扱人竹内		半横
1490	237	1	1912	大正	1	0	0	「保証書」高田区裁判所飯田出張所←中頸城郡上杉村字大保証人竹内、他1名	土地登記書類雛形	用綴
1490	238	1	1912	大正	1	0	0	「保証書」	田地保証書の雛形	用綴
1490	340	1	1912	大正	1	0	0	「大正元年度 差引帳」竹内	小作米勘定帳	横帳
1490	443	20	1913	大正	2	4	10	「借入金証書」安塚村大字横住丸山←中頸城郡上杉村借用人竹内、借用人小林、他2名保証人	金50円、利足日歩5銭の借用	綴
1490	438	4	1913	大正	2	4	21	「土地分筆二付登記申請」清水		綴
1490	438	5	1913	大正	2	4	21	「地目変更二付登記申請」清水		綴
1490	438	6	1913	大正	2	4	21	「地目変更二付登記申請」清水		綴
1490	438	7	1913	大正	2	4	21	「土地分筆二付登記申請」清水		綴
1490	445	1	1913	大正	2	4	21	「反別変更二付登記申請」高田区裁判所飯田出張所←清水		綴
1490	438	8	1913	大正	2	4	25	「反別変更二付登記申請」清水		綴
1490	445	2	1913	大正	2	4	25	「地目変更二付登記申請」高田区裁判所飯田出張所←清水		綴
1490	445	4	1913	大正	2	4	25	「地目変更二付登記申請」高田区裁判所飯田出張所←清水		綴
1490	445	5	1913	大正	2	4	25	「反別変更二付登記申請」高田区裁判所飯田出張所←清水		綴
1490	443	35	1913	大正	2	4	29	「借入金証書」里五十公野村宮崎合名会社←中頸城郡上杉村大字大 借主 区長 竹内	金150円の借用	用箋
1490	443	17	1913	大正	2	4	0	「神社跡地無代価下渡願」新泻県知事安藤←上杉村三島神社社掌遠藤、氏子惣代竹内、他2名	神社合併後の跡地を神社維持のため無代価での下げ渡し願	一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	477	1	1913	大正	2	7	7	(火葬場新築工事追加費用明細書)竹内←田金		綴
1490	443	34	1913	大正	2	10	11	「金円借用証」同郡里五十公郷大字下中渡辺←中頸城郡上杉村大字大惣代竹内、用水掛前山	金50円の借用	用箋
1490	440	17	1914	大正	3	1	0	(会社会計報告関連綴)有限責任壬子購買生産販賣組合組合長渡邊		綴
1490	443	2	1915	大正	4	4	20	「受領証」大字大竹内←大字水吉板倉	小作料受領書	一紙
1490	468	1	1915	大正	4	0	0	「第拾七号日記」竹内	金銭出納、その他作業の記録	半横
1490	443	29	1916	大正	5	1	10	「借用証」竹内←大字大古市	破産による金銭借用証	一紙
1490	443	30	1916	大正	5	1	10	「借用証」竹内←古市	小作米4斗不足につき、5円借用とした証文	一紙
1490	443	16	1916	大正	5	2	20	「受取証」竹内←里五十公大字水吉小松	貸金利子の受領証	一紙
1490	335	1	1916	大正	5	0	0	「大正五年地主勘定帳」竹内		横帳
1490	341	1	1916	大正	5	0	0	「大正五年小作米勘定帳」竹内		横帳
1490	443	37	1916	大正	5	0	0	(借用金総額の通知)竹内←高倉、中畷	利子、元金合せて45円	一紙
1490	440	26	1917	大正	6	0	0	(書付)	金銭出納簿の一部か	一紙
1490	440	30	1917	大正	6	0	0	(米の納入受領書等5点ひも一括)		束
1490	440	12	1918	大正	7	8	4	「記」竹内←今保村菓子屋	酒、黒砂糖等勘定書	一紙
1490	440	39	1919	大正	8	1	6	(連絡)岡田局長←大竹内	内容の詳細不明、頼母子講の閹関連か	封筒
1490	10	1	1922	大正	11	0	0	(氏名高反別書上)	小作関連の記録か	横帳
1490	337	1	1924	大正	13	0	0	「小作米旱害引」竹内	小作人ごとの旱害引高書上	横帳
1490	469	1	1928	昭和	3	10	27	「火葬認可証」上杉村長上田		一紙

資料群番号	資料番号	枝番	西暦年	元号	和暦年	月	日	資料名・宛先←差出(作成者)	内容	形態
1490	469	2	1928	昭和	3	10	27	「記」竹内←川室醫院会計	診断料、往診料請求書	一紙
1490	440	1	1928	昭和	3	0	0	(表書「(昭和三年)詫証文恩証文必要」の反故紙利用の包紙)	No.1490-440-2~44まで文書58点一括	包紙
1490	310	6	1932	昭和	7	10	0	「昭和七年拾月小作人計米扣帳」本竹内		一紙
1490	339	1	1932	昭和	7	10	0	「昭和七年拾月小作米下調扣」本竹内		横帳
1490	338	1	1932	昭和	7	0	0	(石高氏名書付)	小作米取立関連の書付か	綴
1490	449	1	1932	昭和	7	0	0	(竹内医院カルテ)	裏面に小作関連書付	一紙